

「県」としては？

論説委員 田中伸明

日々小論



「あの言い方、何とかならんか。兵庫県民なのが恥ずかしいで」。最近、知人のぼやきが増えた。「あの言い方」とは齋藤元彦知事の決まり文句を指す。知事のパワハラなどを告発する文書の作成者を探索、処分した対応について、県の第三者調査委員会が「公益通報者保護法に違反する」と断じた。しかし知事は「県の対応は適切だった」との主張を変えていない。

消費者庁が告発対応を巡る法解釈の誤りを指摘しても、知事は「重く受け止めるが、県として対応は適切だった」と繰り返し。法律の解釈権を持つ国の助言に聞く耳を持たない。

齋藤氏個人の考えならまだしも、それを県全体の見解とされるのには抵抗がある。「兵庫県民は順法意識が低いと思われる」と知人はため息をつく。

齋藤氏は首長であり、彼の見解イコール県の見解とする理屈

は正しい。国も自治権への配慮から強い指導はしづらい。それだけ知事の権限は大きい。

27日には告発者の個人情報漏えいに関し「知事が指示した可能性が高い」とする別の第三者委の調査結果が公表された。前総務部長ら側近3人の証言は一致するのに、知事だけが「指示はしていない認識」。さすがに「県として適切」とは言わないが「第三者委に答えたことが伝わらず残念」と不満げだ。

知事は管理監督責任を取って自らを減給処分にする考えを示したが、証言が食い違ったままでは幕引きとはならない。漏えいは告発者をおとしめ、自死の要因となった可能性もある。

県の担当部局は刑事告発を見送る考えだが、司直の捜査に委ねるべきではないか。知事はこれまで「司法の判断が結論」と強調してきたのだから、白黒をつける機会を逃す手はない。

左の記事を読んで、下の問いに答えましょう。

1 傍線部①にあたる言葉を、本文中から10字で抜き出しましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 傍線部②と言われたのは、第三者委員会のほかはどこからですか。本文中から抜き出しましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3 筆者の友人が恥ずかしく思っているのはなぜですか。その理由を本文中から17文字で抜き出し、解答欄に合わせて最初と最後の3文字を書きましょう。

			～				から
--	--	--	---	--	--	--	----

4 傍線部③について、個人情報の漏洩に関する第三者委員会の調査結果に対し、知事はどう言っていますか。本文中から10字で抜き出しましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

注：公益通報者保護法とは公益のために事業者の法令違反行為を通報した、内部の労働者に対する解雇等の不利益な取扱いを禁止するもの。

NIEワークシートのこたえ（2025年5月30日公開）

◆ワークシート「知事の発言(国語)」 2025.5.30付 朝刊 9面 解答

- 1 県の対応は適切だった
- 2 消費者庁
- 3 兵庫県 ～ われる から
- 4 指示はしていない認識